

平成 31 年度

神戸大学国際人間科学部発達コミュニティ学科

アドミッション・オフィス入学試験

表現領域受験【美術受験】第1次選抜

2018年10月20日(土)実施

【筆記試験】(100点)

美術に関する基礎的知識及び美術文化全般に
対する関心の深さと理解力を問う検査

試験時間：60分

(注意)

- ① 問題は3問(問題冊子は表紙を含め4枚)あります。
- ② 解答用紙は2枚あります。
- ③ 解答はすべて解答用紙の指定の欄に記入してください。
- ④ 解答は、解答用紙に横書きで記入してください。
- ⑤ 下書き用紙は1枚あります。
- ⑥ 配付した問題冊子及び解答用紙等はすべて持ち帰ってはいけません。

平成31年度神戸大学国際人間科学部発達コミュニティ学科
アドミッション・オフィス入学試験問題
表現領域受験【美術受験】

【問題1】

以下の図版は、ジョルジオ・デ・キリコ（1888年－1978年）が描いた「通りの神秘と憂鬱」と題された絵画である。この作品の特徴について300字以内で述べなさい。
（配点30点）

ジョルジオ・デ・キリコ「通りの神秘と憂鬱」1914年

試験問題には上記の作品図版をカラー掲載しています。

【問題2】

以下の図版は、葛飾北斎（1760年－1849年）が描いた「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」と題された浮世絵である。この作品の特徴について300字以内で述べなさい。
（配点30点）

葛飾北斎「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」1832年

試験問題には上記の作品図版をカラー掲載しています。

【 問題 3 】

下図には、画面の左から、槍を振り上げた男、象、そしてレイヨウと呼ばれる鹿に似た動物が描かれています。「象とレイヨウのどちらの方が男の人に近いか」という問いに対して、われわれなら、おそらく「レイヨウの方が男の人に近い」と答えるでしょう。ところが、心理学者のハドソンの報告によると、南アフリカの学校に通っていない非就学者の多くが、「象の方が男の人に近い」と答えたそうです。同じ絵であるにもかかわらず、なぜ、「われわれ」と南アフリカの「彼ら」とでは見え方が違うのでしょうか？ その理由について、「絵画」「空間」「表現」の三つの言葉をすべて使ってあなたの考えを 400 字以内で述べなさい。(配点 40 点)

W. Hudson “Pictorial Depth Perception in Sub-cultural Groups in Africa”,
The Journal of Social Psychology, 1960 より転載

試験問題には上記の作品図版をカラー掲載しています。